

★ 操 作 方 法 ★

マンガのページの上でクリックすると次のページを表示します。右クリックすると前のページに戻ります。

※ Macintosh で、マウスに右クリックの設定をしていない方は、キーボードの「control」キーを押しながらマウスをクリックすると前のページに戻ります。

※ iPad では、上下スクロールでご覧いただけます。

『遠い日』

林 保明

今回のテーマは 1970 年代らしいのですが、何故かその時代の写真がありません。丁度 20 代の青春時代、遊びに勉学・就職、そして挫折…と慌ただしく過ごしていた時期なのでしょう!?

古い写真を探して見付かったのは、丁度 50 年前（1964 年）に新潟県の新津で撮った蒸気機関車の写真と、30 年前に撮った横浜「みなとみらい」の懐かしい風景。その保存状態の悪いネガを見ながらふと、「今、この場所はどうなって居るのだろうか？」と言う疑問が湧いて来ました。「みなとみらい」はすぐ近くなのでいつでも行けます。

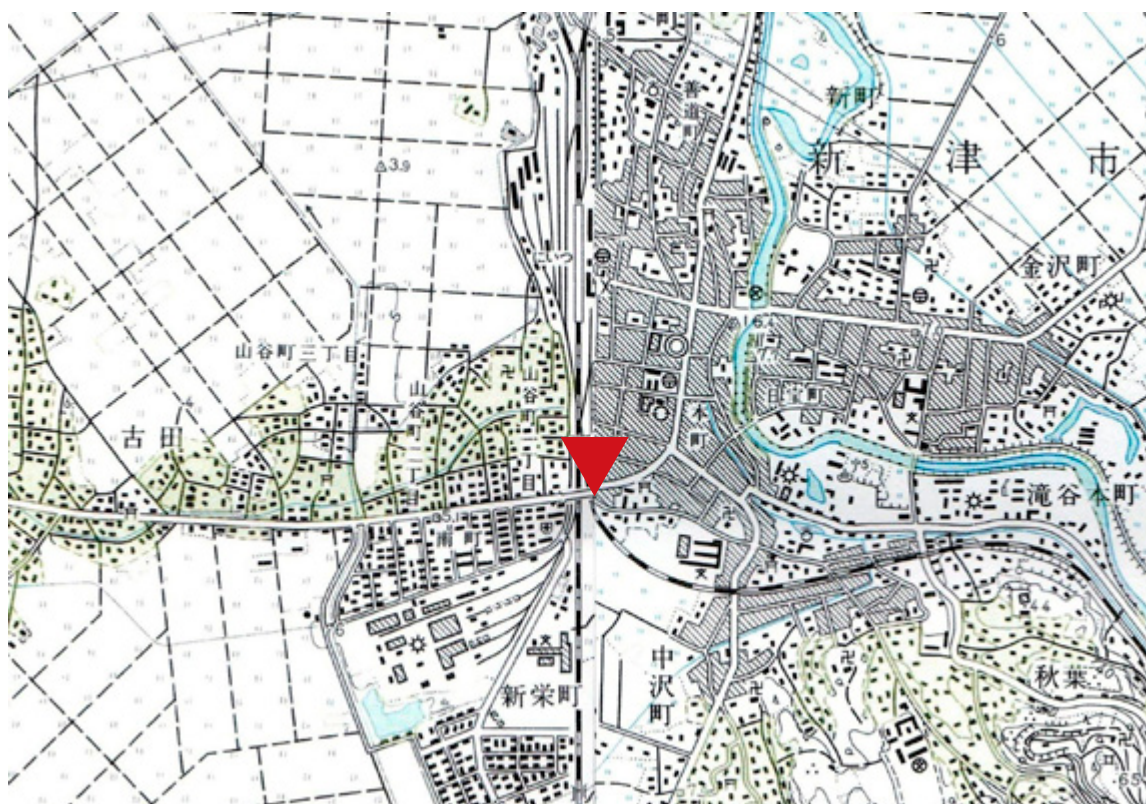
問題は新津、しかし調べて見ると『SLばんえつ物語』号と言うイベント列車が走っています。機関車も同じ C57 型「そうか、それなら同じ場所で同じ位置の写真が撮れるな…？」

折しも夏休み、どうせなら 50 年前と同じ方法で行って見ようと、新幹線は使わず「青春 18 切符」を使い、普通列車を乗り継いで訪ねて見ました。

その場所はこちらです。(赤三角印)でも 70 年の地図しか見つかりませんでした。

通うこと 2 回、風景は変わっていても場所は大体特定できたのですが、撮ったポイントが定かではありません。その詳細はブログ「ぐうたらフォト日記 解けた謎」を参照してください。

http://blog.goo.ne.jp/hao_h/d/20141003



国土地理院の2万5千分の1地形図より引用 (1970)



郡山と新津を結ぶ磐越西線の普通列車はC57型蒸気機関車が引いていました。（1964）



今も季節ごとに運転される『SLばんえつ物語』号もC57が引いています。（2014）



新津で別れる信越本線の列車は荷物車と一等車が入った長い編成でした。



新潟県の新津と言う駅は、昔も今も、交通の拠点なのです。



そして今もなお、新津はSLの町として人気のある町です！

次は30年前（1983年）横浜「みなとみらい」の写真です。
この辺りは1989年の「横浜博覧会」を境に風景が大きく変わりました。



この先が戦前、太平洋航路の汽船「氷川丸」が出ていた新港埠頭です。（1983）



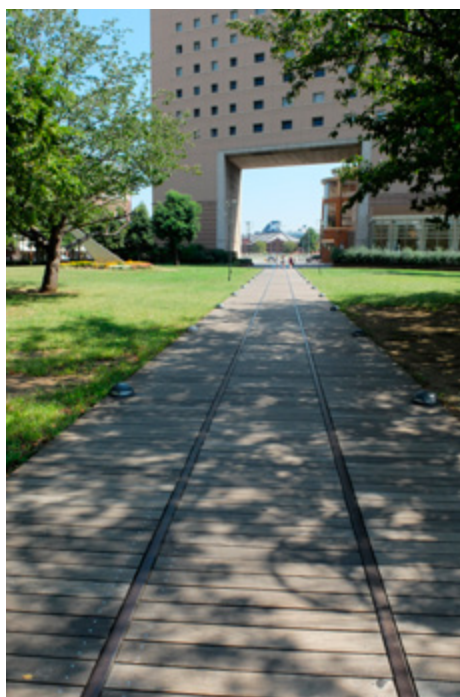
今は「自動車道」と言う遊歩道になっています。（2014）



万国橋から見た風景です。貨物船から荷物を陸揚げする「はしけ」が活躍していました。



この左側に今は、帆船『日本丸』が係留されています。



『みなとみらい』の今は、こんな風景です。

林 保明 写真展 『ふらっとホーム』



2015.3.17 (火) ~ 3.22 (日)
A.M.11:00 ~ P.M.6:30 (土日 P.M.5:00)
東京 (御茶ノ水) : 「ギャラリーf分の1」
TEL 03 - 3293 - 8756

林 保明 (はやし やすあき)

1950年 横浜生まれ

1976年 九州大学・芸術工学部卒

1996年 慶應義塾外国語学校・朝鮮語学科卒

1996年11月 川崎市で3人展『見えたもの・見えなかったもの』

1999年11月 ギャラリーf分の1で個展『海峡を渡って見ないか!』

2000年~2011年 ほぼ毎年、ギャラリーf分の1で個展

2008年 5月 写真集「短い夏」出版

2012年 9月 慶應義塾外国語学校・英会話学科卒業

2009年~現在 都市音響格式会社 代表取締役

ホームページ <http://homepage2.nifty.com/500miles/>